

**MIDAS DRAWING**

**V231R1-R9**

**改善/修正項目**

## 1. MIDAS DRAWING Ver.231 R1

### ●改善項目

- ・ eGen基礎設計の自動生成対応
  - 杭伏図
  - 基礎伏図
  - 杭リスト（場所打ち杭/既製杭/鋼管杭）
  - 基礎リスト（独立基礎/布基礎/べた基礎/杭基礎）
- ・ 自動更新機能（自動生成図面の更新機能）の搭載
- ・ 構造図面自動生成時の用紙範囲の表示対応
- ・ ブレースの図面描画方法の設定オプション追加
- ・ 鉄筋記号を4種類追加

### ●修正項目

- ・ メニューやメッセージの文字修正
- ・ RC柱リスト\_柱頭・柱脚で異なる鉄筋径に対応
- ・ RC梁リスト\_上・下端筋で異なる鉄筋径に対応

## 2. MIDAS DRAWING Ver.231 R2

### ●改善項目

- ・画層プロパティ管理のレイヤー管理の改善（内部参照内のレイヤーをグループ化）
- ・基礎伏図に凡例を出力（レベル・地中梁リスト・基礎リスト）

### ●修正項目

- ・アイコンメニューがずれる問題
- ・GLと1FL間のレベル寸法がeGenと合っていない問題（伏図・軸組図）
- ・基礎伏図に凡例を出力（レベル・地中梁リスト・基礎リスト）
- ・基礎伏図の独立基礎、杭基礎の寸法が正しく図化できてない問題
- ・布基礎とべた基礎のレベルがeGenデータを反映していない問題
- ・構造図面生成マネージャー
  - 断面図生成時の設定が機能しない問題（切断位置ラインにかかるブレースを図化しない）
- ・部材リスト - 自動生成オプション機能
  - フィット：RC柱，RC大梁，S柱，S大梁
  - 断面省略：RC柱，RC大梁，RC小梁，地中梁（梁は梁せいのみ）
  - 階統合：RC柱，RC大梁，S柱，S大梁
- ・自動生成図面の更新時にCADモードで作図したものが内部参照の下になる問題

## 3. MIDAS DRAWING Ver.231 R3

### ●改善項目

- ・ 共通\_\_寸法線と通り符号（バブル）のそれぞれをグループ化し、配置の位置を自動調整する
- ・ 基礎伏図\_\_レベル下がりの基礎にハッチングを出さない
- ・ 寸法線位置\_\_中心線の長さが異なる場合に寸法補助線の長さで自動調整する

### ●修正項目

- ・ 環境\_\_グラフィックボードによっては作業空間の画面がチカチカする
- ・ 伏図\_\_基礎梁が基礎の影響で正しく生成できない
- ・ 軸列断面図\_\_複数同時に生成した場合、自動生成モードで図面を削除しても図面枠が削除されない
- ・ 自動更新\_\_レベル中心線が伸びると“レベル”と“梁天端”文字位置が引き継がれない
- ・ 自動更新\_\_フレームを変更した場合に中心線寸法とバブル位置が正しく引き継がれない

## 4. MIDAS DRAWING Ver.231 R4

### ●改善項目

- ・パソコン利用者が管理者でないユーザーアカウントでも使用可能になりました

### ●修正項目

- ・csvデータから自動生成した図面を自動更新した場合に、一部の情報が正常に自動更新で引継がれない  
(軸組図・断面図のレベル寸法位置, 軸列断面図の凡例位置)
- ・断面図を自動生成のために指示した伏図が削除できない  
(自動生成モードでの図面削除ができない)
- ・CAD機能の“放射線”の二等分が使用できない

## 5. MIDAS DRAWING Ver.231 R5

### ●改善項目

- ・オプションテンプレートの調整
  - 梁の区分を大梁と小梁に分離
  - 直接基礎の区分を独立基礎と布基礎に分離
- ・自動生成図「軸組図」におけるレベル表記等の設定引継ぎの機能拡張
  - オプションテンプレートとして指定することでレベル表記文字位置を自動生成時に反映
- ・基礎伏図にて布基礎の部材名，寸法線の出力方法を改善

## 6. MIDAS DRAWING Ver.231 R6

### ●改善項目

[dxfファイル書き出し]

- ・ JW-Cad用のdxfファイル書き出しの簡便機能を追加

[RC造 軸組図/断面図]

- ・ 開口部にX印を表示

[RC・S造 軸組図]

- ・ 部材が配置されていない通りも図化する

[S造 伏図・軸組図]

- ・ 鉄骨フランジの厚さを考慮した2重線を単線とする

[S造 軸組図]

- ・ eGenで柱脚の情報によるベースプレートの表現を改善

### ●修正項目

[基礎伏図]

- ・ 布基礎の断面文字がeGen情報と合わない

[S造 一般階伏図・軸組図]

- ・ eGenの情報通りに継手マークが生成されない
- ・ 鉄骨パイプ部材を傾斜配置すると端部が閉じられない

## 7. MIDAS DRAWING Ver.231 R7

### ●改善項目

#### [伏図]

- ・ 梁天端レベルを部材符号と一緒に表示
- ・ 部材の芯振り分け寸法オプションを追加

#### [軸組図]

- ・ 梁天端レベルの寸法オプションを追加

### ●修正項目

#### [軸組図/断面図]

- ・ 杭符号が表示されない問題（基礎リスト\_杭/独立/布）
- ・ FLレベルがSLレベルとして図化される問題

## 8. MIDAS DRAWING Ver.231 R8

### ●改善項目

- ・ 構造図面生成マネージャー\_メニュー文字やデフォルト設定の調整（ブレース図化）

### ●修正項目

- ・ [伏図] 梁レベル情報の表示が正しくない
- ・ [伏図] 梁天端レベル情報が正しくない
- ・ [軸図] 梁天端レベル寸法の改善
- ・ V231R5のテンプレートで生成した図をテンプレートとして指定してV231R7で生成すると縮尺領域のサイズが正しくない
- ・ 引継ぎ時マルチテキストで書かれる梁レベル文字が縮尺を考慮しない
- ・ 鉄骨梁レベル文字の位置が偏心部材だと正しくない
- ・ 生成図をテンプレートとして指定し、縮尺を変更して生成した場合
  - 以前の縮尺でバブルが生成される問題とデッキスラブの敷込み方向記号が以前の生成位置に生成される問題
- ・ 凡例名称の変更が反映されない問題

## 9. MIDAS DRAWING Ver.231 R9

### ●修正項目

- ・「MidasFilePrinter」が設置されない（eGenファイルが読み込めない）
- ・[伏図] 壁符号が原点位置に表示される
- ・[伏図] 鉛直ブレースを単線表記を指定した場合に全体表記されない
- ・[伏図] 部材寸法線が正しい表記にならない場合がある
- ・[軸図] 軸組図を生成する時にフレームが順番に並んでいない
- ・[伏軸図] 壁スリット記号が正しい位置に表示されない
- ・[リスト] 鉄骨の部材リストの表形式タイプにおいて、空欄がある

## 10. MIDAS DRAWING Ver.231 R9.2

### ●修正項目

- ・ [リスト] 鉄骨部材リストの断面形式タイプで、一部の断面タイプが図化されない
- ・ [伏軸図面用オプションテンプレート] Member\_Level dimension Hidden 追加
  - 伏図・軸組図・断面図において、部材寸法やレベル表記、レベル寸法の非表記タイプの標準搭載